

老健いばらき

第56号

2020.2.1



富士山と関宿城（関東の富士見百景）（境町）

画像提供：道の駅さかい、境町役場

利根川河川敷にある境河岸は、富士山への良好な眺望を得られる地点「関東の富士見百景」のひとつに指定されています。富士山と関宿城と利根川を一緒に撮影することができる絶好の撮影ポイントです。境大橋の桜堤、桜の森パーク等で、四季折々の花が楽しめます。境大橋のたもとにある「道の駅さかい」もみどころのひとつです。



境町観光協会公認キャラクター「サカイイチヂ」

発行所／一般社団法人 茨城県介護老人保健施設協会
発行人／平成園 小柳賢時

編集人／かすみがうら
編集／鹿野苑
プラタナスの丘
シニア健康センターしおさい
つくばリハビリテーションセンター

大場 正 二
熊坂 裕 吾
大曾根 卓
児島 強
市原 健 一

会長 挨拶

一般社団法人
茨城県介護老人保健施設協会

会長 小柳 賢時

我々介護老人保健施設は、各地域において在宅復帰・在宅支援施設として、通所リハ・訪問リハなど多くの機能を利用し地域に根ざした活動を展開しています。類型も超強化型、在宅強化型の施設が増え続けており、それぞれの施設がベッド利用率とのバランスを考慮した上の類型に上がる努力をしています

が、老健いばらきの私の挨拶文には毎回のように入材不足の不安が書かれております。人口構造の変化、社会情勢の変化により失業率は減り、介護現場での人材不足は危機的状況になっております。人材不足によりワンフロアを閉鎖せざるを得ない施設もみられ、人材紹介業者者に多額の手料を払い利用することも増えてきており、不誠実な事業者もみられ注意も必至です。介護職の有効求人倍率は他の職種に比べ3倍近く高く、茨城県も5.55と全国でも4番目の高さです。老健の機能を維持していくため大変な苦勞を強いられています。外国人の介護人材養成もEPAは人数に限りがあり、在留支援・技能実習・特定技能などの仕組みも、現実に介護現場で働く人はまだ増えてきておらず、今後の見込みが立っておりません。養成校において定員や入学者が減っているなか、外国人入学者は増え、割合も29.2%となっています。国家試験の合格率の問題もあり、介護福祉士国家資格義務化の先送りの経過措置が令和3年度

で切れてしまいますと、外国人人材の増加や養成校への影響も大きいと考えられます。国家資格ですので義務化は当然とする考えもありますが、現状の介護現場としては、経過措置の延長が必要と考え、全老健も要望を提出しているところです。2025年まで毎年6万人の新たな介護人材が必要とされるなか、地域に溶け込み住民と共に地域社会活動をし、老健の意義を見出すためにも人材問題は大きな壁です。社会保障費の財源が限られるなか、老健が魅力ある職場として力を発揮できるように次期介護報酬改定に期待し力を合わせていきたいと思います。

ご挨拶

一般社団法人
茨城県介護老人保健施設協会
副会長 池田 八郎

明けましておめでとうございます。

元号も令和となり初の正月を迎え、改めて新時代への実感が深まりました。老健施設は昭和63年に誕生し、病院と家庭の中間施設としての役割を担いました。平成の時代は、介護保険制度創設に始まり、幾度とない改正に翻弄されながらも「介護老人保健施設としての理念と役割」を果たせるよう努力と実績を積み上げ、今日の施設内ケアの充実や在宅支援強化へと皆様とともに繋ぎました。

これからの時代は、日本が抱える生産人口の減少や、更なる高齢化社会の問題と共に歩むこととなります。茨城県でも65歳以上の人口のみならず75歳以上の人口が急速に加速

し、日本の地域別高齢化状況からみても6番目に高い倍率で増加してまいります。今後、老健は地域の特性に応じた対応が必要となります。市町村と手を取り合いながら、総合事業等への理解を深め、茨城県地域包括ケアシステムの強化に取り組み、自立支援と重度化防止、地域共生社会の実現を図っていくことが必要となります。老健協会としても様々な情報を提供し、より良い施設運営に貢献できるよう研修会等の充実を図ってまいります。今後とも老健協会へのご理解とご協力をお願いするとともに、会員の皆様様の今年のご多幸をお祈り申し上げます。

ご挨拶

茨城県保健福祉部
長寿福祉推進課
課長 森田 達也

あけましておめでとうございます。

茨城県介護老人保健施設協会会員の皆様方には、日頃から高齢者保健福祉の向上並びに介護保険制度の円滑な運営に多大なご尽力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

我が国では、世界に例のないスピードで高齢化が進んでおり、本県における、令和元年10月1日現在高齢者が総人口に占める割合は、29.4%となっております。今後2042年の約3,900万人でピークを迎え、その後も、75歳以上の人口割合は増加し続けることが予想されており、国民の医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれています。

医療や介護を必要とする高齢者が大幅に増加する一方で、サービスの提供を担う看護職員・介護職員などの人材確保や、高齢の家族のため離職するいわゆる介護離職や老老介護などが大きな課題となっております。

県といたしましては、このような中、平成30年3月に策定した「第7期いばらき高齢者プラン21」に基づき、健康長寿日本一を目指し、「茨城県地域包括ケアシステム」構築による誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現を図るため、急速に進む高齢化に対応した総合的な施策の推進に努めているところです。

介護老人保健施設につきましては、平成30年の介護保険制度の改正により「在宅支援・在宅復帰のための地域拠点」、「リハビリテーション機能を提供し身体機能の維持や回復の役割を担う施設」であることの定義が明確化されており、今後とも、地域の中で病院と在宅をつなぐ重要な施設として、「地域包括ケアシステム」の構築の一翼を担っていただきますようお願い申し上げます。

結びに、今後とも本県の高齢者保健福祉行政の推進にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。貴協会の益々のご発展をご祈念いたしまして、挨拶いたします。



茨城県介護老人保健施設協会
功労者表彰受賞にあたって

平成から令和より

介護老人保健施設

さざんか荘

介護職員 福田 芳子

平成二年五月一日より老人保健施設さざんか荘が、特別養護老人ホームさつき荘のとなり開設され当初よりさざんか荘介護職員として勤務しております。さざんか荘の当初は入所人数六十床にてスタートし、長い年月の間には百床まで増床となりました。さざんか荘へ勤務が始まった頃から介護職は初めての仕事で、入所者に対してどのようなケア対応を行っていくのかを考え続けてまいりました。

開設当時施設長よりその日にあった出来事トラブル等はその日の内に翌日へ持ち越さない様に気を付け、身だしなみは整える事などいろいろな教育がありました。その教えを忘れることなく勤務してまいりました。どなたにも人生のドラマがある様に、春夏秋冬と季節が流れ朝が来て夜となり、時には晴天の日、くもりの日、霧のかかった日、雨の続く日、嵐の日、雪の降り続く日と天気のように人間模様が見えてきます。その人間模様に合わせ、いろいろな困難や解決が上手にできなくとも、乗り越え歩んできた人生だったと思えます。初心を忘れる事なく心や体の健康に気を付け、前向きに今までの体験等を活かしながら勤務してまいりたいと思えます。

功労者表彰ありがとうございます。

茨城県介護老人保健施設協会
永年勤続者表彰受賞にあたって

介護老人保健施設

ごぎょうの里

支援相談員

柴 紀美子

この度は、永年勤続者として表彰いただき、誠にありがとうございます。ごぎょうの里に入職したのは平成十三年で、施設は開設四年目、生活リハビリを基本にご利用者様が元気になるケアに取り組んでいました。

認知症専門棟に配属され、介護職の経験がない私は、全てのことを一から学ぶ日々で、無我夢中でした。介護職としてご利用者様にケアを提供しているはずが、いつしかご利用者様にケアを返してもらっているのは私なのでは？と気づいた時に、介護の深さを知りました。認知症ケアを理解していく過程において、多くのご利用者様が身を持って教えて下さった事は、私の原点でもあり今でも私の力になっていきます。のちに支援相談員に転属、介護支援専門員としても兼務できていますのも、皆様に支えていただいたお蔭であると感謝しております。

近年、介護保険の改定により、老健は在宅復帰に向けての取り組みが重視されるようになり、当然ではあります。施設の在り方を見直すきっかけにもなったことは事実です。他職種が協働し、どうしたらご利用者様が元気になるか。どうしたら思いを実現できるのか。と模索は続いています。

ご利用者様が住み慣れた地域で生活が継続できるように、地域における他職種との連携を図り、切れ目のないケアを提供し、今後も暮らしを支える一員でありたいと思っております。

功労者表彰受賞者一覧表

施設名	職名	氏名	勤続年数
いちご苑	支援相談員	北野 浩司	18年
ごぎょうの里	支援相談員	渡辺 陽子	19年
コミュニケーションセンター	理学療法士	福井 基裕	10年6ヵ月
さざんか荘	介護職員	福田 芳子	28年11ヵ月
田尻ヶ丘ヘルシーケア	介護福祉士	杉本 和也	18年6ヵ月
平成園	介護福祉士	渡辺 香織	20年
やすらぎ	介護士長	大高 智江	14年
ゆうゆう	看護師	吉田 幸子	10年3ヵ月
レイクヒルひぬま	事務長補佐	加藤 知也	19年

永年勤続者表彰受賞者一覧表

施設名	職名	氏名	勤続年数
いちご苑	看護師	細川 英子	15年9ヵ月
いちご苑	管理栄養士	水野 智子	12年11ヵ月
いちご苑	介護福祉士	篠原 貴子	14年11ヵ月
いちご苑	介護福祉士	川崎美枝子	10年4ヵ月
いちご苑	介護福祉士	真鍋 満由	13年
いちご苑	介護福祉士	小林 隆倫	13年
いちご苑	介護福祉士	所畑 裕幸	13年
いちご苑	介護福祉士	石川あゆみ	10年3ヵ月
いちご苑	介護福祉士	小林 愛	13年2ヵ月
いちご苑	准看護師	寺門登美恵	15年8ヵ月
いちご苑	看護職員	鈴木 太	17年1ヵ月
いちご苑	理学療法士	氏家 伸也	10年
いちご苑	管理栄養士	渡辺佳央里	13年9ヵ月
いちご苑	介護福祉士	寺内 優美	13年
いちご苑	介護福祉士	綿引 大輔	13年9ヵ月
大宮フロイデハイム	介護福祉士	鶴志田 恵	10年
大宮フロイデハイム	介護福祉士	高岡 宏子	10年

施設名	職名	氏名	勤続年数
大宮フロイデハイム	介護福祉士	木村 光子	10年
くるみ館	介護福祉士	大貫 朝美	10年
くるみ館	介護福祉士	永井 朝典	10年
くるみ館	理学療法士	遠藤 明子	10年
くるみ館	作業療法士	久保 友也	10年
ごぎょうの里	看護師	備海加代子	17年
ごぎょうの里	介護職員	水越 弘子	17年
ごぎょうの里	支援相談員	柴 紀美子	17年
ごぎょうの里	支援相談員	上野 福子	12年
こすもびあ	介護福祉士	馬場 咲恵	10年11ヵ月
コミュニケーションセンター	介護職員	宮本 栄拓	14年3ヵ月
さくらがわ	介護士	廣瀬 武雄	11年
さくらがわ	介護士	青木 路江	11年
さくらがわ	リハビリ理学療法士	飯田 大輔	11年
さくらがわ	介護士	谷中 淳子	11年
さざんか荘	介護職員	青木香代子	11年
春秋園	看護師	塚本 幸子	10年7ヵ月
春秋園	介護支援専門員	近間恵理子	10年8ヵ月
シルバービレッジ	看護職員	田山真喜子	11年10ヵ月
シルバービレッジ	介護職員	大沼いつ子	10年6ヵ月
田尻ヶ丘ヘルシーケア	介護福祉士	作山 愛	16年
田尻ヶ丘ヘルシーケア	介護福祉士	鈴木 郁枝	16年
田尻ヶ丘ヘルシーケア	介護福祉士	菊池 圭介	15年2ヵ月
田尻ヶ丘ヘルシーケア	介護福祉士	宮本 倫子	15年1ヵ月
つくばケアセンター	介護福祉士	本橋奈三重	14年
つくばケアセンター	介護福祉士	鈴木めぐみ	12年
つくばケアセンター	介護福祉士	村田 浩貴	11年
つくばケアセンター	介護福祉士	塚本 完	11年
なでしこ	事務	見山 弥生	15年
なでしこ	事務	田崎真由美	15年
なでしこ	介護福祉士	大関みどり	15年
なでしこ	支援相談員	大井川美恵	15年
なでしこ	介護福祉士	江島 聡美	14年

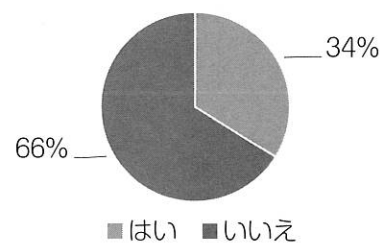
施設名	職名	氏名	勤続年数
なでしこ	作業療法士	水上ゆかり	14年
なでしこ	介護福祉士	太田 晃子	14年
なでしこ	介護士	木村 良美	13年
なでしこ	ケアマネージャー	飯田 真弓	13年
なでしこ	介護福祉士	鶴見 良太	12年
なでしこ	介護福祉士	吉田 貴喜	12年
なでしこ	介護士	小島 智恵	11年
なでしこ	介護福祉士	青木 波子	10年
日立南ヘルシーセンター	介護士	菊地三枝子	12年
ロスバクトガーデンのちのち	看護師	鈴木 順子	12年
ロスバクトガーデンのちのち	調理師	槻山 泰美	10年
ロスバクトガーデンのちのち	事務員	木村 由衣	10年
ロスバクトガーデンのちのち	介護士	渡辺裕美子	10年
ロスバクトガーデンのちのち	介護士	木村 良樹	10年
ロスバクトガーデンのちのち	介護士	水庭 圭一	10年
ロスバクトガーデンのちのち	介護士	小田島伸子	10年
平成園	介護副主任	高橋 南斗	10年2ヵ月
平成園	介護福祉士	朝日智奈美	10年2ヵ月
平成園	事務員	小柳 陽紀	10年11ヵ月
平成園	事務員	小林佑季子	10年5ヵ月
マカベシルバートピア	介護職員	安野美由紀	10年5ヵ月
まくらがの郷	看護師	熊倉恵美子	10年
やすらぎ	介護員	川崎 幸子	20年
ゆうゆう	介護福祉士	白田 弘美	10年1ヵ月
ゆうゆう	介護福祉士	若山 義貴	10年
ゆうゆう	作業療法士	寺田 悟	10年
梨花苑	介護職員	鈴木 美花	11年9ヵ月
梨花苑	介護職員	法師人千愛	10年1ヵ月
梨花苑	介護福祉士	廣澤 恵	10年
梨花苑	介護職員	塚脇 麻里	10年
リヒトハウス北浦	介護職	五十嵐庄市	12年
リヒトハウス北浦	介護職	鬼澤 美穂	10年
リヒトハウス北浦	理学療法士	稲坂 昌彦	10年

外国人労働者に関するアンケート

回答施設 108施設中 71施設 (回答率. 65%)

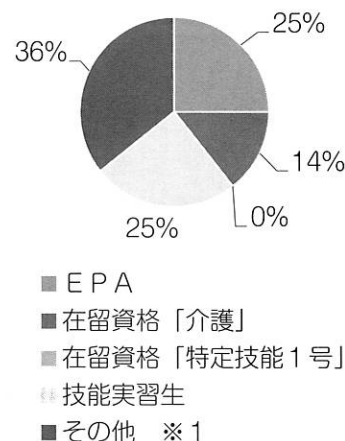
Q1：あなたの施設は、外国人労働者を雇用していますか？

	県西	県南	県北	県央	県東	
はい	4	13	2	1	4	24
いいえ	10	7	8	15	7	47
合計	14	20	10	16	11	71



Q2：どのような形で雇用していますか。番号を○で囲んで下さい。
該当する項目がない場合はその他へ記入して下さい。(複数回答可)

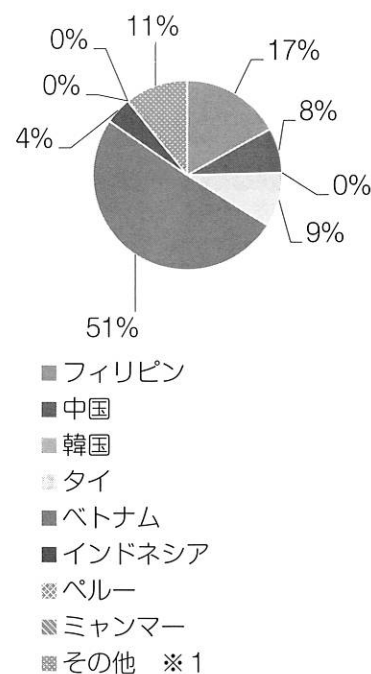
	県西	県南	県北	県央	県東	
EPA	1	4	0	0	2	7
在留資格「介護」	0	3	0	0	1	4
在留資格「特定技能1号」	0	0	0	0	0	0
技能実習生	2	3	1	1	0	7
その他 ※1	2	6	1	0	1	10
合計	5	16	2	1	4	28



※1 留学生アルバイト 3施設、日本国籍あり 2施設、常勤職員 1施設

Q3：Q1で「はい」と答えた場合は国籍を選び、番号を○で囲んで下さい。
また、() 内に人数を記入して下さい。該当する項目がない場合はその他へ記入して下さい。(複数回答可)

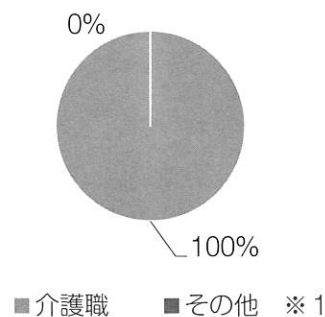
国	県西	県南	県北	県央	県東	
フィリピン	3	7	0	0	1	11
中国	3	1	1	0	0	5
韓国	0	0	0	0	0	0
タイ	0	3	0	3	0	6
ベトナム	2	28	1	0	2	33
インドネシア	0	1	0	0	2	3
ペルー	0	0	0	0	0	0
ミャンマー	0	0	0	0	0	0
その他 ※1	1	4	0	0	2	7
合計	9	44	2	3	7	65



※1 モンゴル人 3人、スリランカ人 2人、ネパール人 1人
イラン人 1人、ボリビア人 1人

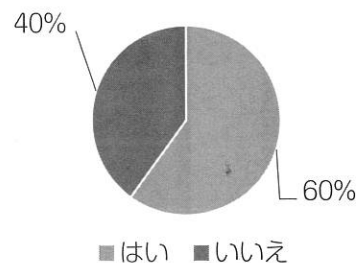
Q4：Q1で「はい」と答えた場合は職種を選び、番号を○で囲んで下さい。
また、() 内に人数を記入して下さい。該当する項目がない場合はその他へ記入して下さい。(複数回答可)

	県西	県南	県北	県央	県東	
介護職	10	45	3	3	11	72
その他 ※1	0	0	0	0	0	0
合計	10	45	3	3	11	72



※1

Q5：今後外国人労働者の雇用を検討していますか。その理由も（ ）内にご記入下さい。



	県西	県南	県北	県央	県東	
はい	8	13	4	9	8	42
いいえ	5	8	5	7	3	28
合計	13	21	9	16	11	70

上記で「はい」と答えた理由

・ 人事不足の解消。
・ 国際貢献。
・ 日本人でも紹介会社を通しての採用であると手数料がかかるため。
・ 現在、在日の外国人を正規雇用しており、今後も増やしていきたいと考えている。
・ 現状、外国人スタッフが良い介護をしているから。

※意見多数の順に掲載。

上記で「いいえ」と答えた理由

・ 意思疎通が困難であり、業務上支障がある。
・ 他事業所での受け入れ状況を聞いて。
・ 入職までの仕組みが難しく感じる。
・ 外国人雇用に頼るほどの職員不足には至っていない。
・ 日本人の介護士を増やすことが大切と考える。
・ 現状、指導者の対応が困難。

※意見多数の順に掲載。

Q6：外国人労働者を雇用することへのメリットとして考えられることはありますか。

・ 労働力の確保。
・ 日本人スタッフにも刺激になり、意識向上につながる。
・ 異文化交流が出来る。
・ 外国人を指導することで、日本人スタッフのスキルアップにもなる。
・ 明るく、真面目、フレンドリー、丁寧な方が多い。
・ 外国人スタッフは比較的若い方が多いので、活力があるという意味では、施設全体が若返る。
・ 人件費の抑制。

※意見多数の順に掲載。

Q7：外国人労働者を雇用することへのデメリットとして考えられることはありますか。

・ 日本語でのコミュニケーションや筆記が難しい。
・ 風習、習慣、文化、宗教の違いもあり、指導が難しい。
・ 日常的なサポートも含め、指導に必要以上に時間が割かれる。
・ 衣食住の対応等も含め、費用がかかる。
・ せっかく指導しても、母国に帰ってしまったたりする不安がある。
・ 言葉が通じないと、利用者様も戸惑ってしまう。
・ 外国人受け入れ条件をクリアするのが難しい。特にEPAでの受け入れ。
・ 外国人スタッフを受け入れる日本人職員の意識向上のための指導が困難。

※意見多数の順に掲載。

Q8：その他外国人雇用について意見・要望がありましたら（ ）内にご記入下さい。

・ 補助金などの対策を望む。
・ 老健協会としての方針や対応方法等が明確化されていないので、まずそこを明確にすべきと考える。
・ 地域の斡旋団体は、料金も質も差がある。安心して頼める斡旋、派遣の福祉系の団体がほしい。
・ 外国人スタッフを雇用している施設を見学してみたい。
・ 外国人対象の介護研修を行ってほしい。
・ 日本語教育・文化教育を、自治体でしっかり行える体制を作ってほしい。
・ 様々な手続きや住居の確保など、独立型施設では人手不足もあり、とても対応できない。
・ 受入手続きの簡略化が必要と思う。
・ 期間満了後の再雇用の機会があると良いと思う。
・ 国によって考え方の違いもあり、ぎりぎりの出勤や、時間になったらすぐ退勤など、日本の福祉現場の働き方を伝えてもなかなか伝わらない。

※意見多数の順に掲載。

支援相談員としての努め

介護老人保健施設 ばんなん白光園
支援相談員 宮崎 寿夫



当施設は鹿行地域南東部の神栖市にあり、白十字総合病院の併設施設として平成2年8月1日に開設し来年で30周年を迎えようとしています。

私が、ばんなん白光園の支援相談員として平成26年4月より勤務を始めて約5年半が経過しました。以前は特養で介護職員として勤務し、直接的な介護・支援を中心とした介護業務に取り組んでおりました。

その後、社会福祉士の取得を契機として、支援相談員として当施設での勤務がスタートしました。働き始めた当初は特養と老健との違いにも慣れない中、先輩の支援相談員を始め、各専門職の先輩方に支えられ、そのおかげもあって現在までなんとか勤めを果たすことができているのではと感じています。

支援相談員として働くようになり一番に感じたことは、チームケアの大切さや関連病院・関連施設との連携の重要性です。相談に来られた方に不安を感じさせ

ない為にも、最初の相談の段階で私ひとりが相談を受けているのではなく、各専門職のチームを代表して相談を受けている意識を持ち、どのような支援が可能か、という点をイメージしてお話を聞くようにしています。

また、関連病院・関連施設との情報共有や連絡相談を密に行うことで、ご利用者様やご家族様の選択肢の幅を広げることにも繋がるのではと考えています。

相談に来られたご利用者様・ご家族様にとって最良の選択ができるよう支援していくことが私の何よりの努めであると思っています。

今後もさらに支援相談員としての知識や技術を深め、日々の業務を通じた学びの中で、ご利用者様やご家族様の心に寄り添った選択を提案できるよう業務に励んで行く所存です。



共に心を育む

介護老人保健施設 境町メディカルピクニック
理学療法士 根目沢 陽



境町メディカルピクニックは「近くの別荘」というコンセプトの元、平成10年に開設、定員は入所80名、通所30名の介護老人保健施設です。

当施設では毎年8月に「ピクニック祭」を行っています。利用者様、御家族様、地域の方が参加くださり、職員ともに一丸となって取り組んでいます。このような行事の趣旨は「大切な人と心を共有し、どれ

だけ楽しい時間を過ごせるか」ということであると私は考えます。今後も利用者様に寄り添い、時代のニーズの変化に着目しながら日々研鑽し、楽しい日々を過ごせるように支援していきたいと思ひます。

施

設

紹

介

当施設 介護老人保健施設「ウイケア」は平成30年10月1日に開設した入所100名（ショート含む）通所リハビリ30名の施設です。

平成23年3月にオープンした常磐自動車道の石岡小美玉インターより車で5分、JR常磐線石岡駅より車で5分と首都圏からのアクセスも便利です。

当法人「医療法人 美湖会」は美浦村にある美浦中央病院を中心にゴーエン美浦（美浦村）プエブロ稲敷（稲敷市）アイケア（守谷市）ビオラセア（龍ヶ崎市）があります。

設立当初より常にご利用者様本人とご家族様の立場を考え、多彩な関連施設と福祉の連携を図りつつ、より良いサービスの提供をすることをグループの理念として参りました。

在宅支援の難しい胃ろう、医療依存度が高い利用者の方でも積極的に受け入れます。

家庭での介護が困難な方々に看護、介護、リハビリ等のサービスを提供し、在宅復帰を目指す施設です。一人一人の希望に合わせたケアプランを作成し、家庭的な明るい雰囲気、きめ細やかなケアを提供します。また、退所後も安心して在宅生活が営めるよう在宅サービスの充実にも力をそそぎ、地域高齢者ケアの向上のため地域住民に開かれた施設を目指しております。

「心に寄り添い、心でつながる、笑顔につながる介護」を目標として日々努力してまいります。

今後ともよろしくご願ひ致します。



医療法人 美湖会
介護老人保健施設 ウイケア

茨城県石岡市行里川12951-1
TEL：0299-56-2533
FAX：0299-56-2534

サン・テレーズ (小美玉市)



●「葡萄の壁画」

デイケアの利用者とスタッフが協力して葡萄の壁画を作成しました。

今年度作成したチューリップ・アジサイ・花火・もみじ等四季折々の作品の一つです。

サンライズ湊 (ひたちなか市)



●「皆で応援！いきいき茨城ゆめ国体&大会」

1974年以来45年振りのいきいき茨城ゆめ国体を応援する気持ちを込めて入所利用者様が作られました。いばらっきーはお花紙を丸めたもので作り、背景の貼り絵は虹の配色が華やかに美しく映るように工夫され、完成時は「大会に間に合って良かったあ」と笑顔で喜ばれていました。当施設は利用者様の達成感や生きがいとなる作業を大事にしています。

みんな

春秋園 (牛久市)



●「鷹」

月に一作品、施設のエントランスに飾る壁画を入所者様と作製しています。今回は「一富士二鷹三茄子」と縁起の良い物の中から、鷹を作製してみました。手作業が好きな入所者様8～9名に参加していただき、折紙を羽根の形に切り抜き、一枚ずつ羽根の立体感が出るように貼り付けて頂きました。迫力のある鷹が出来上がったと皆様にも満足して頂ける作品ができました。

田尻ヶ丘ヘルシーケア (日立市)



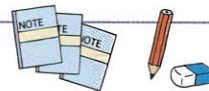
●「ゆく年(右)くる年(左)」

デイケアご利用者様の12月、1月の各個人作品です。年末にはクリスマスリースを作成し、自宅の玄関に飾り私たちの送迎を出迎えてくれました。年初めには、願い(目標)を込めて絵馬を書きました。個人個人の願い事が暖かい気持ちにさせてくれます。素敵な一年になりますように。

の広場

みんなの広場に掲載する作品を募集しております。
お気軽に下記電話番号までお問い合わせください。

— 編集後記 —



平成31年に道の駅さかい敷地内にあらたな観光拠点が誕生しました。「さかい河岸レストラン茶蔵」です。設計は新東京国立競技場を設計した隈研吾氏。外観に県内産の杉材を張り付けた斬新なデザインで、内装も「さしま茶」をテーマにしています。地元食材を提供する食事処が3つあり、いつも大勢の人でにぎわっています。近くには地元産のクラフトビールを提供するブルワリーやベーカリーもあって、こちらも楽しめます。私もドライブがてら水戸から道の駅さかいをたすね、名物のさかいサンドと地ビールのさしま茶エールを買って帰りました。どちらも風味豊かで、大変おいしくいただきました。

一般社団法人 茨城県介護老人保健施設協会

水戸事務局
水戸市千波町1918 (月・金9:00~13:00)
TEL. 029-291-5376 FAX. 029-291-6057

平成園
古河市旭町1-17-39 (左記以外時間帯対応)
TEL. 0280-31-5998 FAX. 0280-31-7767